

エンタープライズレベルの専門技術力を持つエンジニアのための認定資格

Linux 技術者認定試験 <LPIC>レベル 3 Specialty

試験名：LPIC Level3 302 Mixed Environment Exam
 試験名：LPIC Level3 303 Security Exam

LPIC
 Level **3** Specialty
 302/303

WHY
 LPIC

1 「LPIC」はグローバル&デファクトスタンダード

LPIC (Linux Professional Institute Certification) は、LPI Inc. (本部：カナダ) が実施している全世界共通の総合的かつ最高品質の Linux 技術者認定資格です。実務で必要とされる知識が問われることで、正確なスキルを判断する世界標準として認められており、Linux 技術の認定資格において、世界最大規模です。日本国内でも最大規模の受験者数を有しており、現在は Linux の世界標準資格として評価され、多くの企業や学校で取得推奨資格に採用されています。

WHY
 LPIC

2 混在環境のシステム設計や構築ができるスペシャリスト!

選択科目「302 Mixed Environment Exam」では、Linux、Samba などによる混在環境の構築等、Linux にとどまらない実践的な技術を評価します。合格すると「LPIC-3 Specialty LPI-302 Mixed Environment」認定を取得できます。

WHY
 LPIC

3 Linux セキュリティ分野において、セキュアなサーバ構築ができるスペシャリスト!

選択科目「303 Security Exam」では、IT システムのリスクや脆弱性を回避するための対応策を事前に講じ、安全性の高いサーバの構築等ができる技術を評価します。合格すると「LPIC-3 Specialty 303 Security」認定を取得できます。

LPIC の概要 ◆3 段階のレベルで体系的な知識と、実用的な技術を得得。

LPIC にはレベル 1、レベル 2、レベル 3 の 3 つのレベルがあり、上位レベルの認定には下位レベルの認定が必須です。レベル 1、レベル 2 の認定を取得するためには、レベル毎に 2 つの試験の合格が必須です。レベル 3 には「LPIC Level3 Core」認定と「LPIC Level3 Specialty」認定があり、「LPIC Level3 Specialty」に認定されるためには、「LPIC Level3 Core」の認定が必須です。





レベル 3 Specialty 出題範囲

「302 Mixed Environment Exam」では、Linux と Samba などによる混在環境の知識を問われます。「303 Security Exam」では、暗号化、アクセス制御などのセキュリティの知識が問われます。出題範囲の説明・主要な知識範囲・重要なファイル、用語、ユーティリティなどは、LPI-Japan のウェブページで確認してください。

受験される前には、右記のページで最新情報を必ずご確認ください。 → <http://www.lpi.or.jp/lpic/aboutlpic/>

●試験 No.302 Mixed Environment Exam

主題	内容
概念、アーキテクチャおよび設計	<ul style="list-style-type: none"> 概念、アーキテクチャ、および設計 Samba の役割 簡易データベース (TDB) ファイル
Samba のコンパイルとインストール	<ul style="list-style-type: none"> ソースからの configure とビルド Samba のインストールとアップグレード
Samba の設定と使用方法	<ul style="list-style-type: none"> Samba の設定 ファイルサービス プリントサービス ドメインコントロール SWAT の設定 国際化
ユーザとグループの管理	<ul style="list-style-type: none"> ユーザアカウントとグループアカウントの管理 認証と許可 Winbind
CIFS、NetBIOS、および Active Directory との連携	<ul style="list-style-type: none"> CIFS 連携 NetBIOS と WINS Active Directory との統合 Windows クライアントの操作
セキュリティとパフォーマンス	<ul style="list-style-type: none"> Linux ファイルシステムと共有 / サービスパーミッション Samba セキュリティ パフォーマンスチューニング

●試験 No.303 Security Exam

主題	内容
暗号化	<ul style="list-style-type: none"> OpenSSL 高度な GPG 暗号化ファイルシステム
アクセス制御	<ul style="list-style-type: none"> ホストベースのアクセス制御 拡張属性と ACL SELinux その他の強制アクセス制御システム
アプリケーションセキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> BIND/DNS メールサービス Apache/HTTP/HTTPS FTP OpenSSH NFSv4 syslog
操作のセキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ホスト構成管理
ネットワークセキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> 侵入検出 ネットワークセキュリティスキャン機能 ネットワークの監視 netfilter/iptables OpenVPN

LPI-Japan 発行メールマガジンにご登録ください!

- 「LPI 通信」(レベル1例題解説、合格者の声、セミナーご案内など)
- 「LPIC レベル2・レベル3を受けてみよう」
(レベル2、レベル3例題解説、合格者の声、セミナーご案内など)

登録方法：LPI-Japan ウェブページから。

..... www.lpi.or.jp

受験申込について 詳しくは LPI-Japan ウェブサイトへ：www.lpi.or.jp

◆LPI ID の確認

- ① LPIC レベル1、レベル2で既に取得している LPI ID を使用してください。
(ログインすると、受験履歴や認定証送付先などの登録内容の確認が可能。)
- ② 受験予約の際は LPI ID の入力が必須。
- ③ テストセンターのウェブサイトでオンライン試験の受験申込。受験日は随時。

◆受験の申込については、テストセンターにお問い合わせください。

ピアソン VUE <http://www.vue.com/japan>

TEL:0120-355-173 受付時間：祝祭日を除く月曜日～金曜日 9:00～18:00

プロメトリック <http://www.prometric-jp.com/>

TEL:0120-387-737 受付時間：祝祭日を除く月曜日～金曜日 9:00～18:00

◆団体受験

団体受験をご希望の際は、LPI-Japan 事務局まで直接お問い合わせください。

◆受験料

Mixed Environment Exam (302 試験) 21,000 円(消費税込み)

Security Exam (303 試験) 21,000 円(消費税込み)

※Specialty 認定を取得するためには、Core 認定の取得をしなければなりません。

LPIC 認定取得者の特典

1. 認定証授与
2. 認定カード授与
3. LPIC 認定取得者用ロゴ
(各名刺等に使用することができます。)
4. LPI コミュニティの参加



※Core, Specialty それぞれに認定証・認定カードが発行されます。

特定非営利活動法人 / Linux 技術者認定機関

エルピーアイジャパン

〒102-0082

東京都千代田区一番町 15 番地 一番町コート 6F

TEL.03-3261-3660 FAX.03-3261-3661

<http://www.lpi.or.jp/>

